

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ひまわり作成日: 令和 5 年 3 月 31 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	コロナ禍の為、現在は書面での会議開催であるが、事業所からの報告で終わっている為、紙面上でのやり取りを記録していくことで委員との関係を継続し、コロナ収束後の対面で行う運営推進会議に繋げていく。	ファックスや電話等で、感想や質問、意見、要望等を丁寧に収集し、それに対する事業所からの回答を議事録に明示することで、双方向的な書面会議としていく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出支援	感染症状況を見ながら、しっかりとした感染予防をしたうえで行う外出の在り方を検討し、利用者の気分転換を図っていく。	感染状況を見ながら、車から降りないドライブや人の少ない場所での散歩、外気浴等、感染予防対策を十分に行ったうえで、可能な外出の支援に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。